

4. 電源ユニット取付作業について

作業を行う際は、必ずステアリングを 0 時の位置に合わせた状態にしてください。

1 CAN 信号の接続

① 助手席側サイドキックパネル内の 3P オプションコネクタに CAN 接続コードを接続します。

② 基本接続図を参照して、CAN 接続コードと電源接続コードを接続します。

2 電源ユニットの設置

① 基本接続図を参照して、電源ユニットに電源接続コード、ナビゲーション接続コード、カメラ中継ケーブル（ナビゲーション本体側）を接続します。

② 電源ユニットにクッションテープを貼ります。

③ 電源ユニットのラベルがある方に両面テープを貼り、センターコンソール裏のフロア面に設置します。
※シリアルナンバーが見えるように両面テープを貼り付けてください。

注意

ナビゲーション接続コードとカメラ中継ケーブルの差し間違いに注意してください。

電源ユニット

- POWER CAN → 電源接続コード
- AVIN → ナビゲーション接続コード
- REAR CAMERA → カメラ中継ケーブル (ナビゲーション本体側)

長い方を横方向にします。

キラベルが無い面に剥がしてください。

電線の電面テープで貼り付けます。

3 各コードの配線

① 電源接続コードとナビゲーション接続コードをオーディオスペースまで配線します。

② 電源接続コードのアースコードを車両の金属部分に接続します。

注意 必ずデスターで導通の確認をしてください。

③ 基本接続図を参照して、電源接続コードの ACC 電源コードをオーディオ交換コネクタの ACC 電源コードに接続します。

④ 基本接続図を参照して、ナビゲーション接続コードをカメラコードのリアカメラ接続端子に接続します。

4 車両部品の復元

取り外した車両部品を元通りに復元します。

注意 バッテリーのマイナス端子を接続する際にステアリングが 0 時の位置に合っていることを必ずご確認ください。

5. LED ライセンスランプ取付作業について (SGS-C920D-AV-LED/SGS-C920D-AV-W-LED のみ)

● 取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。

● 交換作業時は、必ず車両側スイッチを OFF にしてください。感電やショートの原因になります。

● 取り付け後、本製品の固定が確実に行われていることを確認してください。発熱や落下の原因となります。

● 電球と交換時、電球の熱が冷めていることを確認してから作業を行ってください。火傷の原因となります。

● 誤った取り付け・分解・改造等は故障・破損・破損・感電・ショートの原因となります。そのような場合による損害の責任は一切負いかねます。

● 本製品は用途以外の目的で使用しないでください。

● 確実に取り付けてください。装着が不十分だと、落下や故障のおそれがあります。

必要工具

- クリップはすし

ライセンスランプの交換方法

1 車両部品の取り外し

① バックドアトリムにあるカバーを取り外します。

注意 キス防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。

Memo カバーの取り外しには、クリップはすしを使用します。

② ライセンスランプのソケットからコネクタを取り外します。

③ ソケットを左に回して取り外します。

2 ライセンスランプの交換

① ソケットから既存のライセンスランプを取り外します。

注意 ● 消灯直後はライセンスランプが熱くなっていますので、直接手で触らないでください。
● 既存（純正）のライセンスランプは、必ず保管してください。

② ソケットに LED ライセンスランプを取り付けます。

注意 LED ライセンスランプは、確実に奥まで差し込んでください。

Memo 本 LED ライセンスランプは、一方向性はありません。（取付け台の向きに指定はありません。）

3 車両部品の復元

取り外した車両部品を元通りに復元します。

6. 基本接続図 …… 接続することに に✓点をつけてください。

<EX1000/EX900場合>

<RCAカメラ入力機能付ナビゲーションの場合>

7. ナビゲーション側のカメラ設定を行う

本製品では、カメラ側でカメラガイド線表示を行う仕様となっておりますので、ナビゲーション側にカメラガイド線表示機能がある場合、ガイド線が重畳して表示されます。ナビゲーション側のカメラガイド線は表示しないように設定してご使用ください。

< EX1000/EX900 の場合>

1. **[MENU]**(メニュー)スイッチ ▶ **設定** ▶ **車種専用チューニング**
▶ **車種選択** ▶ **リストから選択**

2. メーカーを選択 ▶ **決定** ▶ 車種を選択 ▶ **決定**

3. 接続機器の設定 ▶ **決定**

・リアカメラ接続	: SGS-C920Dを選択
・サイドカメラ接続	: カメラなし
・サブウーファー	: あり または なし
・ステアリングリモコン	: 設定する または 設定しない
・リアビジョン	: リアビジョンの製品名 または その他リアビジョン

※リアビジョン設定がある車種を選択し、リアビジョリンク対応リアビジョンを設定している場合のみリアビジョン画面が重畳されます。

4. 内容を確認 ▶ **決定** ▶ **メッセージを確認** ▶ **閉じる**

<その他ナビゲーションとの接続時>

ナビゲーション側の取扱説明書を参照してください。

その他

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いで故障と間違えていませんか。

→

接続・配線は正しく行われていますか。

→

下の表をもう一度ご確認ください。

→

それでも直らないときは、お買い上げ店、またはお近くの お問い合わせ窓口にご相談ください。

カメラの映像が出ないなど正常に動作しなくなった場合は、操作にもとづいてもう一度操作しなおしてください。それでも正常に動作しないときは、下表を参照して処理を行ってください。

故障かな？（症状）	お答えします。（原因）
カメラの映像が出ない。（カメラ以外の映像は正常）	
イグニッションキーが ON 以外の位置になっている。	イグニッションキーを ON の位置にしてください。
正しく接続されていない。	本取扱説明書を参照して正しく接続されているか確認する。
本機が接続されている製品のリバーズ線が接続されていない。	本機が接続されている製品の取扱説明書を参照してリバーズ線を接続してください。
カメラの映像が正常でない。（カメラ以外の映像は正常）	
ディスプレイの画面がちらつく。	蛍光灯などで照らされた場所を映した場合、ディスプレイの画面がちらつくことがあります故障ではありません。
次のようなとき画面が見えにくくなりますが、カメラの特性で故障ではありません。	強いところを除いたとき部分的に明るい光を映したときカメラ本体部分の温度が高過のとき
画面が見えにくい。	強いところを除いたとき、部分的に明るい光を映したとき、カメラ本体部分の温度が高過のとき、画面が見えにくくなりますがカメラの特性で故障ではありません。
カメラの映像がゆれる。	取り付け台がはがれていないか、角度調整ネジが緩んでいる。
カメラの映像が不鮮明。	カメラのレンズが汚れている場合は柔らかい布に水を含ませて軽くレンズを拭いてください。
他	
ラジオにノイズが入る。	シフトレバーがリバーズ時にラジオにノイズが入るときは、カメラのケーブル、ビデオ接続コードを車両のワイヤハーネス・ラジオのアンテナ・アンテナ線より離してください。
ステアリングがまっすぐな状態でガイドラインが曲がって表示される	ステアリングの 0 時の位置に合わせて車両の（ツッチリーの）マイナス端子を一度取り外してから再接続してください。